

令和6年度 第2回 赤穂市民病院経営改善検証委員会 次第

1 日 時 令和6年12月24日（火）14：30～16：30

2 場 所 神戸市教育会館 404会議室

3 議 事

(1) 開会

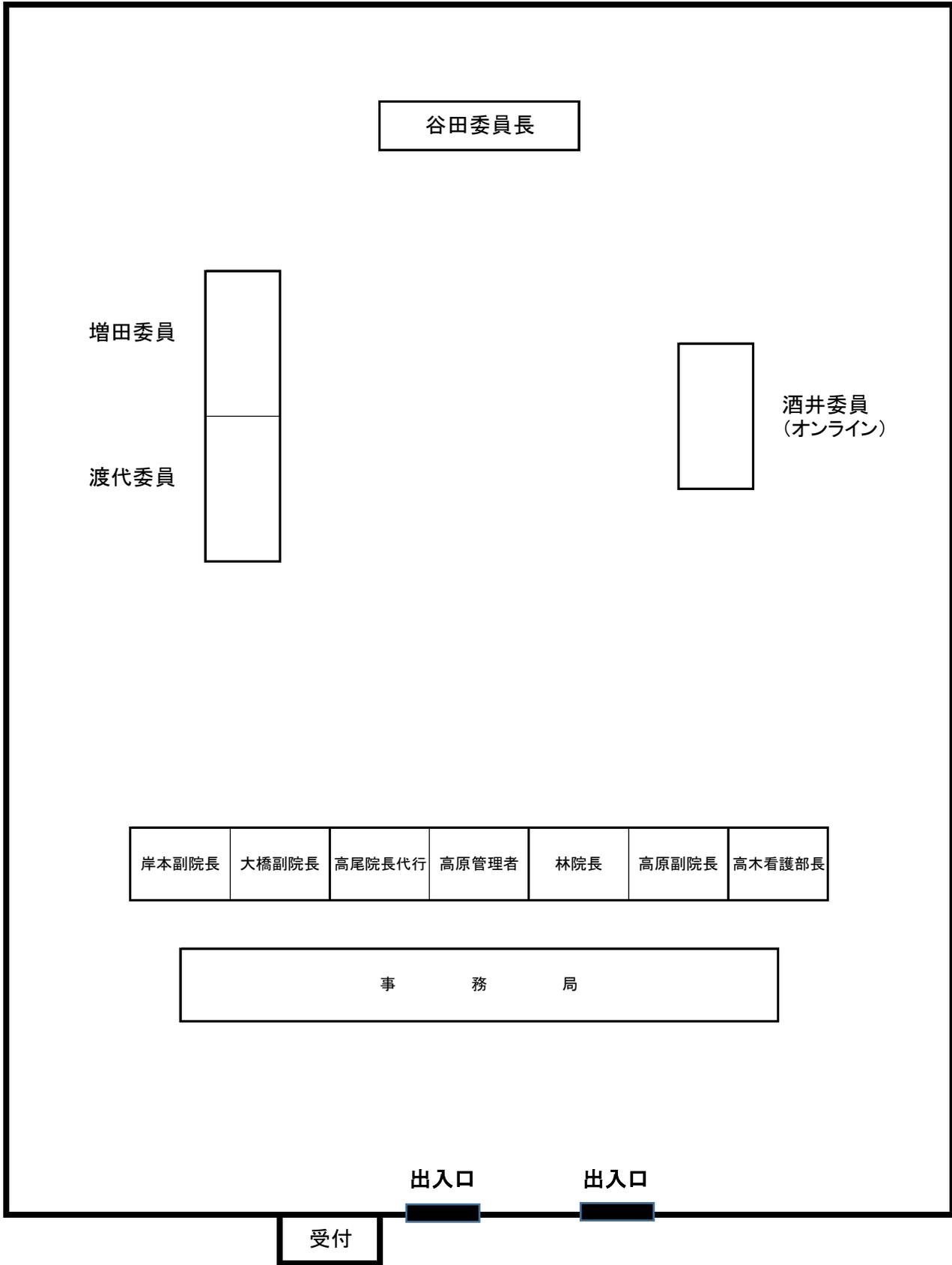
(2) 協議事項

1) 令和6年度上半期の経営状況について 外

2) その他

4 その他

令和6年度 第2回 赤穂市民病院経営改善検証委員会 配席表



第2回赤穂市民病院経営改善検証委員会資料

1 令和6年度上半期の経営状況について

(1) 業務の状況

ア 患者数は、入院 35,062 人（一日平均 191.6 人）、外来 69,018 人（一日平均 556.6 人）

イ 診療単価は、入院 61,518 円、外来 15,688 円

区分	令和6年度	令和5年度	令和2年度	対令和5年度		対令和2年度		
				増減	増減率	増減	増減率	
入院	延患者数 (人)	35,062	37,081	42,242	▲2,019	▲5.4	▲7,180	▲17.0
	一日平均患者数 (人)	191.6	202.6	230.8	▲11.0	▲5.4	▲39.2	▲17.0
	診療単価 (円)	61,518	58,732	55,912	2,786	4.7	5,606	10.0
外来	延患者数 (人)	69,018	70,674	75,554	▲1,656	▲2.3	▲6,536	▲8.7
	一日平均患者数 (人)	556.6	570.0	619.3	▲13.4	▲2.4	▲62.7	▲10.1
	診療単価 (円)	15,688	17,282	13,892	▲1,594	▲9.2	1,796	12.9

(2) 経理の状況

ア 入院収益は、2,156,948 千円で診療単価は増加したが患者数の減少により、204,897 千円の減少

イ 外来収益は、1,082,729 千円で患者数は減少したが診療単価の増加により、33,100 千円の増加

ウ その他の収益は、375,555 千円で一般会計からの繰入金（債務解消分）300,000 千円を含み、245,758 千円の増加

エ 差引収支は、▲886,247 千円となり、82,684 千円の改善

(単位：千円，%)

区分	令和6年度	令和5年度	令和2年度	対令和5年度		対令和2年度	
				増減	増減率	増減	増減率
病院医業収益	3,355,375	3,601,535	3,532,756	▲246,160	▲6.8	▲177,381	▲5.0
入院収益	2,156,948	2,177,846	2,361,845	▲20,898	▲1.0	▲204,897	▲8.7
外来収益	1,082,729	1,221,423	1,049,629	▲138,694	▲11.4	33,100	3.2
その他医業収益	115,698	202,266	121,282	▲86,568	▲42.8	▲5,584	▲4.6
その他の収益	375,555	387,583	129,797	▲12,028	▲3.1	245,758	189.3
収益計 (A)	3,730,930	3,989,118	3,662,553	▲258,188	▲6.5	68,377	1.9

区分	令和6年度	令和5年度	令和2年度	対令和5年度		対令和2年度	
				増減	増減率	増減	増減率
病院医業費用	4,248,967	4,150,402	4,200,133	98,565	2.4	48,834	1.2
給与費	1,963,021	1,945,048	2,018,520	17,973	0.9	▲55,499	▲2.7
材料費	996,025	947,808	950,186	48,217	5.1	45,839	4.8
その他	1,289,921	1,257,546	1,231,427	32,375	2.6	58,494	4.8
その他の費用	368,210	343,489	431,351	24,721	7.2	▲63,141	▲14.6
費用計 (B)	4,617,177	4,493,891	4,631,484	123,286	2.7	▲14,307	▲0.3

差引収支 (A) - (B)	▲886,247	▲504,773	▲968,931	▲381,474	▲75.6	82,684	8.5
----------------	----------	----------	----------	----------	-------	--------	-----

1 収益は実際の収入額、費用は令和6年度は予算額を、令和5年度及び令和2年度は決算額をそれぞれ均等に分割して計上している。そのため、他の公表資料とは数値が異なる場合がある。

2 改善目標額 5.19 億円は、令和2年度を基準年度としているため、経理状況については令和2年度比較で説明している。（取組状況については直近の令和5年度比較としている。）

2 令和6年度上半期の取組状況について

(1) 地域における役割・機能の最適化と連携の強化

ア 救急車2,000台の受入と応需率の向上

(取組内容)

- ・救急部からの情報発信の強化
- ・夜間における経過観察入院の促進
- ・赤穂市消防本部との情報交換

救急収容件数（上半期）

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	令和2年度
救急依頼数（件）	1,189	1,247	▲ 58	965
収容数（件）	989	1,012	▲ 23	881
（うち入院）	(457)	(483)	(▲ 26)	(510)
応需率（%）	83.2	81.2	2.0	91.3
（入院率（%））	(46.2)	(47.7)	(▲ 1.5)	(57.9)

イ 地域包括ケア病棟の利用促進

(取組内容)

- ・対象疾患の見直しによる直接入院の促進
- ・在宅復帰率等に適合したベットコントロール

地域包括ケア病棟稼働状況（上半期）

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	令和2年度
入院収益（千円）	268,577	230,141	38,436	230,278
入院延患者数（人）	7,644	6,710	934	7,365
一日平均患者数（人）	41.8	36.7	5.1	40.2
診療単価（円）	35,136	34,298	838	31,266

ウ 開業医との関係構築及び病病連携・病診連携の推進

(取組内容)

- ・地域医療機関の積極的な訪問と各診療科の強みをアピール

患者紹介率等（上半期）

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	令和2年度
紹介状持参の初診患者数（人）	1,997	1,927	70	1,596
紹介率（%）	80.2	76.6	3.6	56.9
地域医療機関の訪問（件）	109	88	21	1

エ 地域住民サービスの充実と積極的な情報発信

(取組内容)

- ・病院情報の市広報への連載及びホームページ、インスタグラム等の積極的な更新
- ・病院職員による出前講座の周知

(2) 医療従事者確保と働き方改革の推進

ア 大学医局等への積極的な働きかけ

(取組内容)

- ・管理者、院長を中心に関係機関の継続的な訪問

大学医局等の訪問実績（上半期）

区 分		令和 6 年度	令和 5 年度	増 減	令和 2 年度
大学	日数	9	10	▲1	16
	件数	21	24	▲3	28
病院	日数	3	3	0	0
	件数	3	3	0	0
兵庫県	日数	1	1	0	0
	件数	2	1	1	0
合計	日数	13	14	▲1	16
	件数	26	28	▲2	28

イ 基幹病院と連携した地域全体での医師養成

(取組内容)

- ・内科専門研修プログラムの相互連携の推進

専門研修プログラム相互連携の状況（上半期末時点）

区 分	令和 6 年度	令和 5 年度	増 減	令和 2 年度
内科専門研修プログラム（施設）	11	9	2	9

ウ 修学資金制度の効果的な活用

(取組内容)

- ・看護学生修学資金貸与制度の利用促進

修学資金貸与等の状況（上半期末時点）

区 分	令和 6 年度	令和 5 年度	増 減	令和 2 年度
修学資金貸与者数 (人)	11	15	▲4	22
看護師数（正規） (人)	210	234	▲24	257

エ 医師の負担軽減対策の推進

(取組内容)

- ・他診療科の医師及び他職種によるタスクシェア、タスクシフトの推進

医師の負担軽減の状況（上半期）

区 分	令和 6 年度	令和 5 年度	増 減	令和 2 年度
時間外労働時間数 (時間/人)	29.8	38.2	▲ 8.4	32.8
医師数（正規） (人)	43	44	▲1	52
医師事務作業補助者数 (人)	16	17	▲1	17

※時間外労働時間数は医師 1 人あたりの月平均

(3) 経営の効率化

ア 診療報酬改定に合わせた効率的な施設基準や加算の取得

(取組内容)

- ・口腔機能管理料、救急医療管理加算の取得促進

口腔機能管理等（上半期）

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	令和2年度
周術期口腔機能管理 (点)	124,830	80,650	44,180	111,470
回復期口腔機能管理 (点)	72,600	-	72,600	-
救急医療管理加算 (点)	5,210,970	4,849,970	361,000	4,305,650

イ リハビリテーションの強化

(取組内容)

- ・リハビリテーション総合計画評価料及び各種加算の取得

リハビリ総合計画評価料等（上半期）

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	令和2年度
リハビリ総合計画評価料 (件)	1,613	1,204	409	328
早期リハビリ加算 (件)	22,245	16,066	6,179	16,784
初期加算 (件)	12,061	8,819	3,242	5,302

ウ 効率的な契約及び調達による費用の縮減

(取組内容)

- ・一部の医療機器における保守包括発注の実施
- ・医薬品及び診療材料等の価格交渉を強化

医療機器保守の状況（上半期末時点）

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	令2年度
医療機器保守（包括） (千円)	58,344	49,740	8,604	57,558
医療機器保守（その他） (千円)	66,782	73,107	▲6,325	117,286
計 (千円)	125,126	122,847	2,279	174,844

※令和6年度包括分には、メーカー保証により令和5年度は保守が無償であった機器の保守料16,920千円を含む。

エ その他の項目

その他の取組項目（上半期末時点）

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	令和2年度
手術件数 (件)	901	905	▲4	1,121
薬剤管理指導件数 (件)	2,118	2,670	▲552	3,612
栄養指導件数 (件)	1,652	1,624	28	1,774
化学療法実施件数 (件)	797	1,037	▲240	901

3 令和6年度下半期の対応方針について

(1) 収支見込

例年、下半期において患者数は増加する傾向にあるが、本年度においては、10、11月の2か月分の1日当たりの入院患者数は192.4人（前年度214.5人）、外来患者数は547.4人（同589.8人）であり、上半期実績からの増加はなく、前年度比較においても減少が続いている。また、診療単価についても上半期実績から大きな変動はない。

上半期の収支状況や今後の予算執行見込から本年度の純損失を推計した場合、経営改善目標額の基準としている令和2年度の純損失10.35億円と同規模の純損失となることが懸念されている。

(2) 取組方針

患者の利用拡大（患者数の増加）と診療単価の維持（各種加算の取得）により収益を確保し、損失の縮減を目標として上半期の取組を継続強化する。

ア 救急受入の促進

- ・救急車受入2,000台の堅持と応需率の向上
- ・救急部からの院内外への情報発信の強化
- ・救急受入までの時間短縮
- ・赤穂市消防本部との情報交換

イ 地域医療機関との連携推進

- ・初診紹介患者の獲得
- ・地域医療機関への渉外活動の強化
- ・診療科長等による各科のアピール
- ・近隣病院からの転院搬送の受入促進

ウ 患者及び地域住民サービスの向上

- ・あいさつ運動等による積極的な声掛けの推進
- ・病院情報の積極的な発信による広報活動の強化
- ・出前講座の開催や地域イベントへの参加

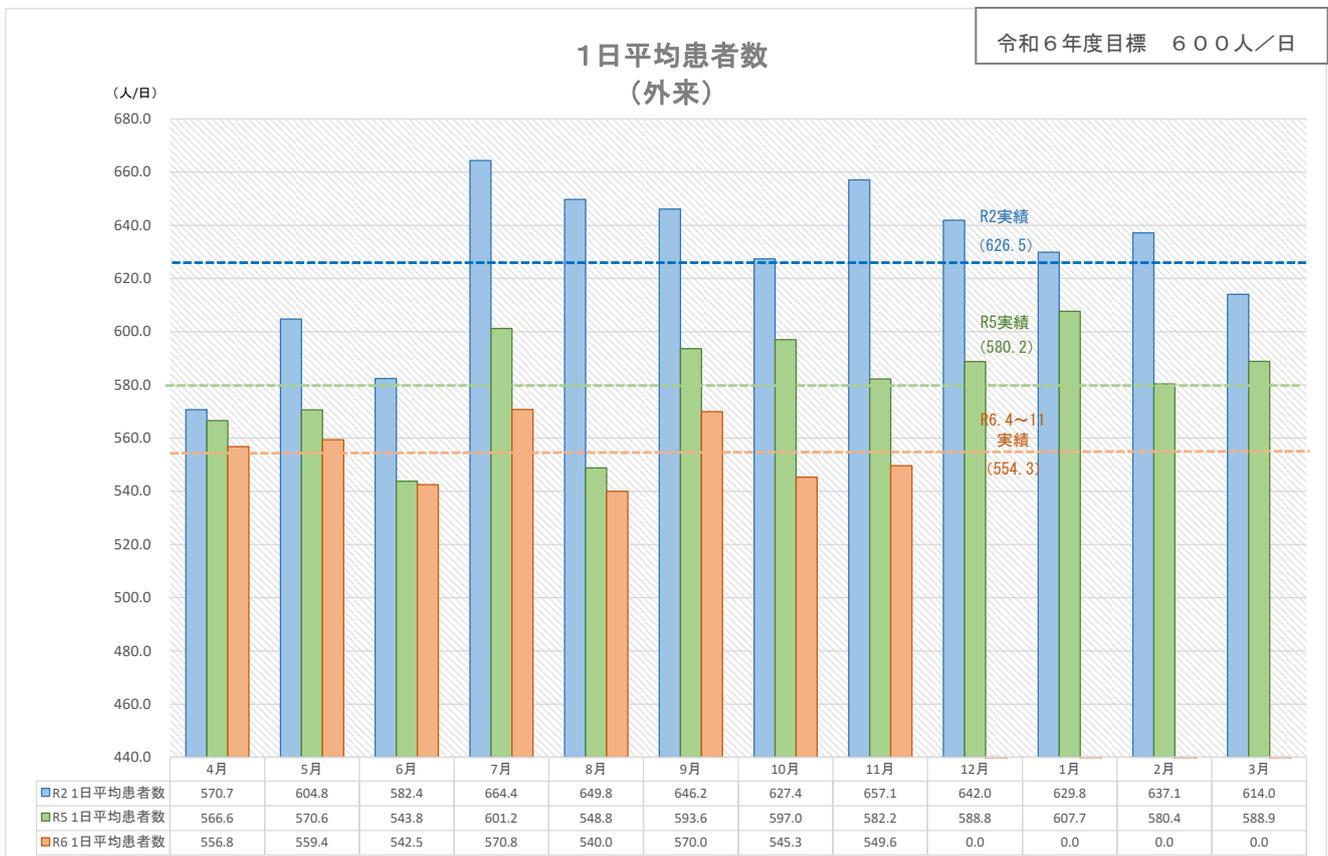
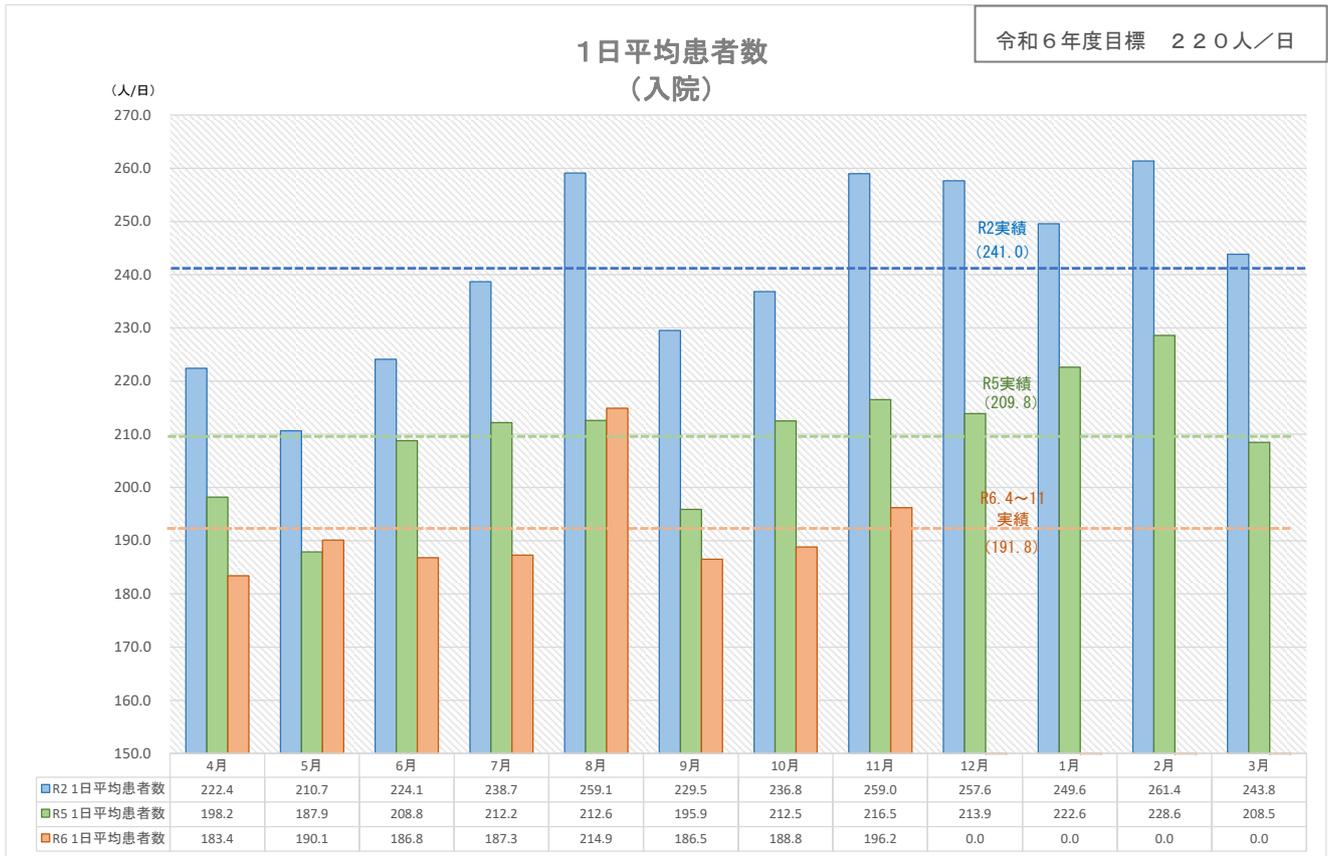
エ 医療従事者の確保と離職防止対策

- ・大学医局、各種学校及び関係機関との連携を強化
- ・修学資金貸与制度等の要件見直しを検討
- ・看護師等の処遇改善の推進
- ・キャリア形成やスキルアップに向けたサポート体制の充実

また、上記取組のほか、これまでに示された診療体制及び経営形態の維持の方針に沿って運営していく中で必要とされる支援及び地域医療における当院の役割やあり方について、市長部局とともに協議を進めていくこととする。

4 令和6年度（4月～11月）患者数の状況

(1) 月別



(2) 診療科別

(單位：人)

區分	1 日 平 均 患 者 數 (入 院)					區 分	1 日 平 均 患 者 數 (外 來)				
	R6	R5	R2	R6-R5 增減	R6-R2 增減		R6	R5	R2	R6-R5 增減	R6-R2 增減
內 科	50.0	37.7	22.2	12.3	27.8	內 科	119.3	118.4	116.9	0.9	2.4
呼 吸 器 科	0.0	20.6	0.0	▲ 20.6	0.0	呼 吸 器 科	12.8	23.4	16.4	▲ 10.6	▲ 3.6
消 化 器 內 科	39.5	41.2	49.5	▲ 1.7	▲ 10.0	消 化 器 內 科	81.0	83.5	88.6	▲ 2.5	▲ 7.6
循 環 器 科	28.5	28.0	44.2	0.5	▲ 15.7	循 環 器 科	52.0	49.3	66.0	2.7	▲ 14.0
外 科	14.6	16.3	18.0	▲ 1.7	▲ 3.4	外 科	25.0	28.3	32.4	▲ 3.3	▲ 7.4
小 兒 科	1.2	1.5	0.5	▲ 0.3	0.7	小 兒 科	15.0	16.2	17.7	▲ 1.2	▲ 2.7
眼 科	0.2	0.3	0.4	▲ 0.1	▲ 0.2	眼 科	18.0	16.7	20.8	1.3	▲ 2.8
耳 鼻 咽 喉 科	2.1	1.8	1.4	0.3	0.7	耳 鼻 咽 喉 科	21.6	20.8	21.2	0.8	0.4
產 婦 人 科	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	產 婦 人 科	15.5	15.3	14.4	0.2	1.1
皮 膚 科	0.4	1.4	0.9	▲ 1.0	▲ 0.5	皮 膚 科	26.9	28.5	25.5	▲ 1.6	1.4
整 形 外 科	40.8	36.0	45.7	4.8	▲ 4.9	整 形 外 科	48.0	53.1	62.5	▲ 5.1	▲ 14.5
泌 尿 器 科	4.5	5.7	8.8	▲ 1.2	▲ 4.3	泌 尿 器 科	33.1	33.3	36.0	▲ 0.2	▲ 2.9
腦 神 經 外 科	5.9	9.6	18.0	▲ 3.7	▲ 12.1	腦 神 經 外 科	15.1	16.3	19.8	▲ 1.2	▲ 4.7
放 射 線 科	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	放 射 線 科	7.4	6.7	15.1	0.7	▲ 7.7
麻 醉 科	0.0	0.0	0.2	0.0	▲ 0.2	麻 醉 科	6.2	6.6	7.2	▲ 0.4	▲ 1.0
形 成 外 科	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	形 成 外 科	3.3	3.8	7.1	▲ 0.5	▲ 3.8
乳 腺 外 科	1.2	1.0	0.0	0.2	1.2	乳 腺 外 科	7.1	7.1	3.7	0.0	3.4
心 療 內 科	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	心 療 內 科	10.4	10.0	13.9	0.4	▲ 3.5
齒 科 口 腔 外 科	1.7	2.0	1.5	▲ 0.3	0.2	齒 科 口 腔 外 科	18.5	16.8	16.5	1.7	2.0
總 合 診 療 科	0.0	0.0	19.0	0.0	▲ 19.0	總 合 診 療 科	0.0	0.0	17.7	0.0	▲ 17.7
心 臟 血 管 外 科	1.2	2.5	4.8	▲ 1.3	▲ 3.6	心 臟 血 管 外 科	4.4	5.3	5.4	▲ 0.9	▲ 1.0
救 急 科	0.0	0.0	-	0.0	0.0	救 急 科	13.7	15.5	-	▲ 1.8	13.7
計	191.8	205.6	235.1	▲ 13.8	▲ 43.3	計	554.3	574.9	624.8	▲ 20.6	▲ 70.5